



投信のパレット

だからできること

 福岡銀行  熊本銀行  十八親和銀行

- ・投資信託の良し悪しは比べてみて初めて分かる
- ・比べるにはデータベースに裏付けられた分析システムが不可欠

ふくおかフィナンシャルグループ独自の投信分析システム
「ファンド・ナビゲーション・プラス」

国内ほぼ全ての追加型公募株式投資信託
(ファンドラップ採用商品も含む)

約4,800本を徹底比較

比べるために・・・ 投資信託を45グループに分類



■各グループ内で(=同じ種類の投資信託で)比較して評価を行います

日本の株式	先進国の株式	新興国の株式	資源	日本の債券	先進国の債券		新興国の債券	REIT	資産複合型	特殊型
国内株式 アクティブ	先進国株式 世界・アクティブ	新興国株式 世界	資源関連株式	国内債券 アクティブ	先進国債券 世界・アクティブ	ハイイールド債券	新興国債券 世界	国内 REIT	バランス型 保守	通貨選択型 株式等・先進国 通貨コース
国内株式 中小型	先進国株式 世界・テーマ型	新興国株式 アジア	コモディティ	国内債券 インデックス	先進国債券 世界・インデックス	ハイイールド債券 為替ヘッジあり	新興国債券 アジア	海外 REIT	バランス型 標準	通貨選択型 株式等・新興国 通貨コース
国内株式 テーマ型	先進国株式 世界・インデックス	新興国株式 中南米			先進国債券 北米	ハイブリッド証券	新興国債券 中南米		バランス型 積極	通貨選択型 債券等・先進国 通貨コース
国内株式 インデックス	先進国株式 北米	新興国株式 その他			先進国債券 欧州	ハイブリッド証券 為替ヘッジあり	新興国債券 その他		バランス型 投資比率可変	通貨選択型 債券等・新興国 通貨コース
	先進国株式 欧州				先進国債券 アジア太平洋		新興国債券 為替ヘッジあり			ヘッジファンド
	先進国株式 アジア太平洋				先進国債券 為替ヘッジあり					ブルベア

6つの項目について5点～1点の5段階評価を行います



■なかでも運用成果に基く評価が特に重要です

投信のパレット ファンド・パレット

基本情報	評価	ランキング	運用成果①	運用成果②	運用安定性①	運用安定性②	分配金の魅力	分配金安定性	月報①	月報②	投資通貨	投資地域	人気	コスト	その他
[絞込] [絞込解除]	ファンド名	グループ	運用の成果	運用の成果(長期)	運用の安定性	分配金の魅力	分配金の安定性	コスト	人気						
<input type="checkbox"/>		先進国株式 - 世界・アクティブ	2	2	5	5	1	2	5						
<input type="checkbox"/>		バランス型 - 保守	4	3	5	4	1	4	5						
<input type="checkbox"/>		海外REIT	4	5	2	5	1	2	4						
<input type="checkbox"/>		ハイイールド債券	5	5	5	5	1	3	2						
<input type="checkbox"/>		海外REIT	4	5	3	5	1	3	4						
<input type="checkbox"/>		国内株式 - アクティブ	5	5	5	1	1	4	2						

全 4884 件中 1 件 ~ 50 件を表示 < 1 2 3 4 5 6 ... 98

*参考に人気も評価しています

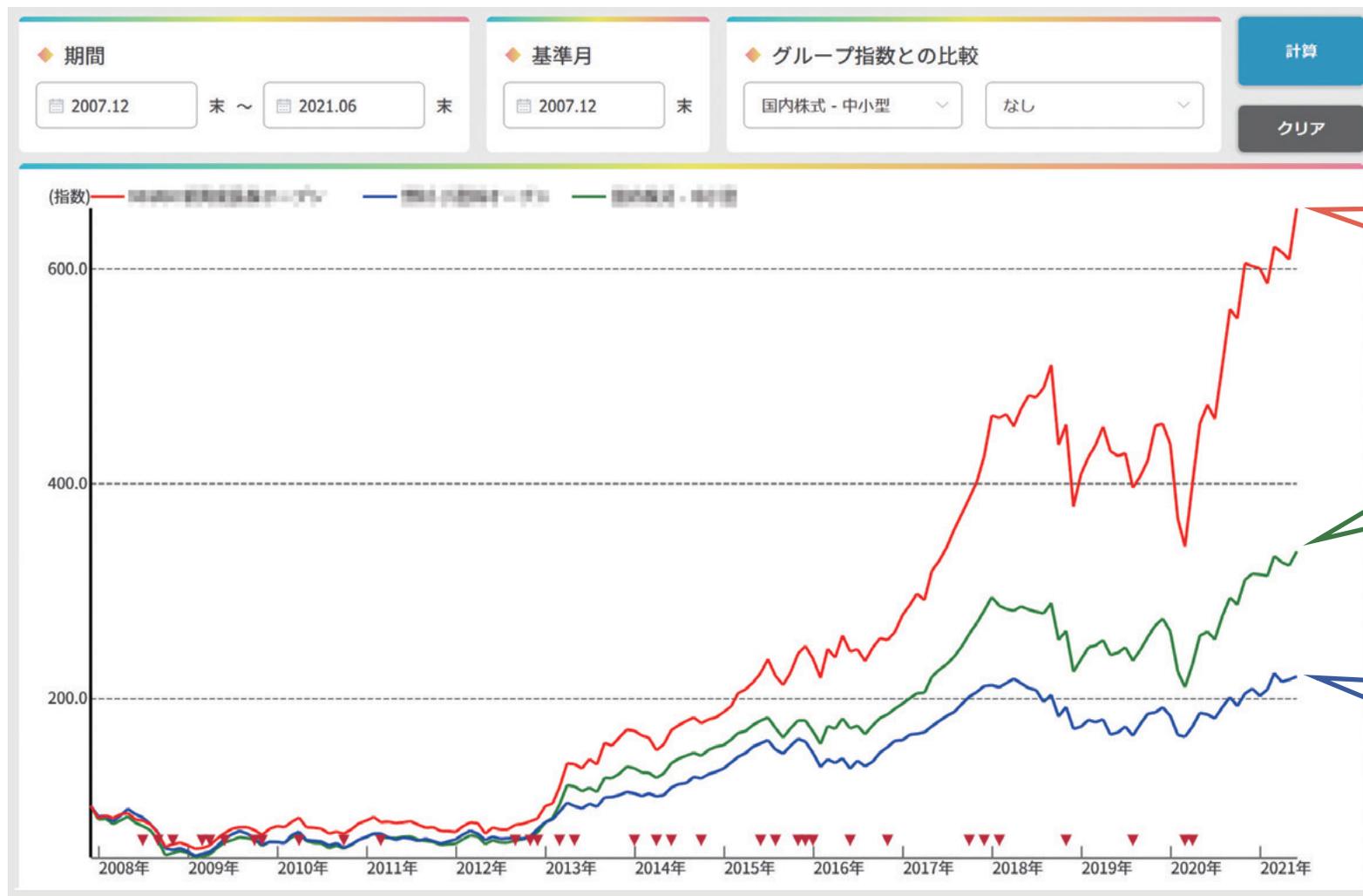
※画像はイメージです。※当資料内の運用実績等に関するグラフ、数値等は過去のものであり、将来の市場環境や運用成果等を示唆または保証するものではありません。

多様な分析をグラフでご覧いただけます



■投資信託の運用実績の違いをチャートでご覧いただけます

「国内株式 中小型」グループの過去の比較チャート(2007年12月末～2021年6月末)



「運用の成果」
評価5

「国内株式-中小型」
リターン平均

「運用の成果」
評価1

※画像はイメージです。※当資料内の運用実績等に関するグラフ、数値等は過去のものであり、将来の市場環境や運用成果等を示唆または保証するものではありません。

国内ほぼ全ての投資信託の評価分析シートがご覧いただけます



■ 投資信託の評価分析シート「ファンド・スケッチ」の例



※画像はイメージです。※当資料内の運用実績等に関するグラフ、数値等は過去のものであり、将来の市場環境や運用成果等を示唆または保証するものではありません。

毎年値上がりする資産を当て続けることは至難の業です



■ 主な資産の年間収益率の推移(2009年～2020年)

2009		2010		2011		2012		2013		2014	
新興国株式	79.3%	国内 REIT	32.0%	先進国債券 <small>為替ヘッジあり</small>	5.2%	国内 REIT	39.8%	国内中小型株式	81.4%	海外 REIT	33.6%
資源関連株式	63.2%	資源関連株式	17.9%	国内債券	1.8%	海外 REIT	30.7%	国内株式	58.0%	国内 REIT	29.0%
ハイイールド債券	48.5%	海外 REIT	7.5%	先進国債券	1.4%	新興国株式	30.0%	国内 REIT	40.6%	ハイブリッド証券	16.1%
海外 REIT	41.0%	先進国債券 <small>為替ヘッジあり</small>	4.4%	ハイブリッド証券	-1.5%	ハイイールド債券	29.9%	先進国株式	40.3%	先進国株式	15.6%
ハイブリッド証券	35.3%	新興国株式	3.4%	海外 REIT	-3.1%	ハイブリッド証券	28.5%	ハイイールド債券	28.1%	国内中小型株式	13.6%
先進国株式	33.4%	国内中小型株式	2.6%	ハイイールド債券	-3.6%	新興国債券	24.2%	ハイブリッド証券	18.9%	先進国債券	13.6%
新興国債券	24.7%	国内債券	2.3%	新興国債券	-5.4%	先進国株式	23.5%	海外 REIT	14.5%	ハイイールド債券	13.3%
国内中小型株式	14.8%	国内株式	1.9%	国内中小型株式	-6.0%	国内株式	19.4%	新興国株式	14.5%	新興国株式	11.4%
国内株式	10.6%	ハイイールド債券	0.3%	先進国株式	-9.9%	先進国債券	17.4%	先進国債券	14.2%	新興国債券	10.7%
先進国債券	10.0%	先進国株式	-0.6%	国内株式	-16.0%	国内中小型株式	17.4%	新興国債券	11.4%	国内株式	9.4%
先進国債券 <small>為替ヘッジあり</small>	10.0%	新興国債券	-1.3%	国内 REIT	-22.3%	先進国債券 <small>為替ヘッジあり</small>	6.0%	国内債券	1.8%	先進国債券 <small>為替ヘッジあり</small>	5.5%
国内 REIT	4.0%	ハイブリッド証券	-1.4%	新興国株式	-23.5%	資源関連株式	1.8%	先進国債券 <small>為替ヘッジあり</small>	-1.9%	国内債券	3.3%
国内債券	2.5%	先進国債券	-6.6%	資源関連株式	-26.2%	国内債券	1.8%	資源関連株式	-5.8%	資源関連株式	-1.6%
2015		2016		2017		2018		2019		2020	
国内中小型株式	15.5%	資源関連株式	27.4%	国内中小型株式	47.9%	国内 REIT	10.3%	国内 REIT	24.9%	国内中小型株式	15.2%
国内株式	11.7%	国内 REIT	8.4%	新興国株式	27.3%	国内債券	0.4%	先進国株式	23.0%	国内株式	10.7%
国内債券	0.5%	国内中小型株式	6.1%	国内株式	27.0%	先進国債券 <small>為替ヘッジあり</small>	-2.9%	国内中小型株式	22.1%	先進国株式	8.5%
ハイブリッド証券	-0.7%	ハイイールド債券	5.3%	先進国株式	15.7%	先進国債券	-4.5%	海外 REIT	19.5%	新興国株式	6.3%
海外 REIT	-1.1%	新興国株式	5.2%	ハイブリッド証券	10.0%	ハイイールド債券	-5.8%	国内株式	19.1%	先進国債券 <small>為替ヘッジあり</small>	4.5%
先進国債券 <small>為替ヘッジあり</small>	-1.1%	先進国債券 <small>為替ヘッジあり</small>	2.6%	海外 REIT	7.9%	ハイブリッド証券	-7.3%	新興国株式	18.0%	ハイブリッド証券	3.5%
先進国株式	-1.4%	新興国債券	2.6%	資源関連株式	7.4%	新興国債券	-7.8%	資源関連株式	15.2%	先進国債券	2.9%
ハイイールド債券	-3.7%	国内債券	1.8%	新興国債券	6.3%	海外 REIT	-8.1%	ハイブリッド証券	10.9%	資源関連株式	0.7%
先進国債券	-4.5%	先進国株式	0.8%	ハイイールド債券	3.5%	先進国株式	-12.0%	新興国債券	8.5%	国内債券	-0.7%
国内 REIT	-4.7%	海外 REIT	-0.5%	先進国債券	2.9%	新興国株式	-17.7%	ハイイールド債券	8.3%	ハイイールド債券	-1.2%
新興国債券	-9.6%	国内株式	-0.5%	先進国債券 <small>為替ヘッジあり</small>	1.7%	国内株式	-18.7%	先進国債券	5.3%	新興国債券	-3.1%
新興国株式	-14.2%	先進国債券	-1.8%	国内債券	0.1%	国内中小型株式	-20.3%	先進国債券 <small>為替ヘッジあり</small>	5.2%	海外 REIT	-9.8%
資源関連株式	-22.7%	ハイブリッド証券	-2.0%	国内 REIT	-7.0%	資源関連株式	-20.8%	国内債券	1.0%	国内 REIT	-13.6%

(注) 代表的な資産クラスについて2009年から2020年にかけて1年ごとに国内の公募投資信託のリターン平均値を算出し、降順にランキングしている。



■資産運用において本当に大事なことは

① **運用実績の優秀な投資信託**を組み合わせて



② **国際分散投資**を行い



③ **できるだけ長期間保有**し続けましょう

※若い人は積み立てましょう

さらに…

- 優秀なファンドは短期的に不振でも保有し続けましょう
- 利益が出ても保有し続け、解約は使うとき使う分だけ

国際分散投資はあらゆるショックを乗り越えてきました



■国内だけの投資と国際分散投資した場合の投資成果の違い(1993年末～2021年6月末)



※画像はイメージです。※当資料内の運用実績等に関するグラフ、数値等は過去のものであり、将来の市場環境や運用成果等を示唆または保証するものではありません。

パレット・ベーシックプランで国際分散投資をご提案します



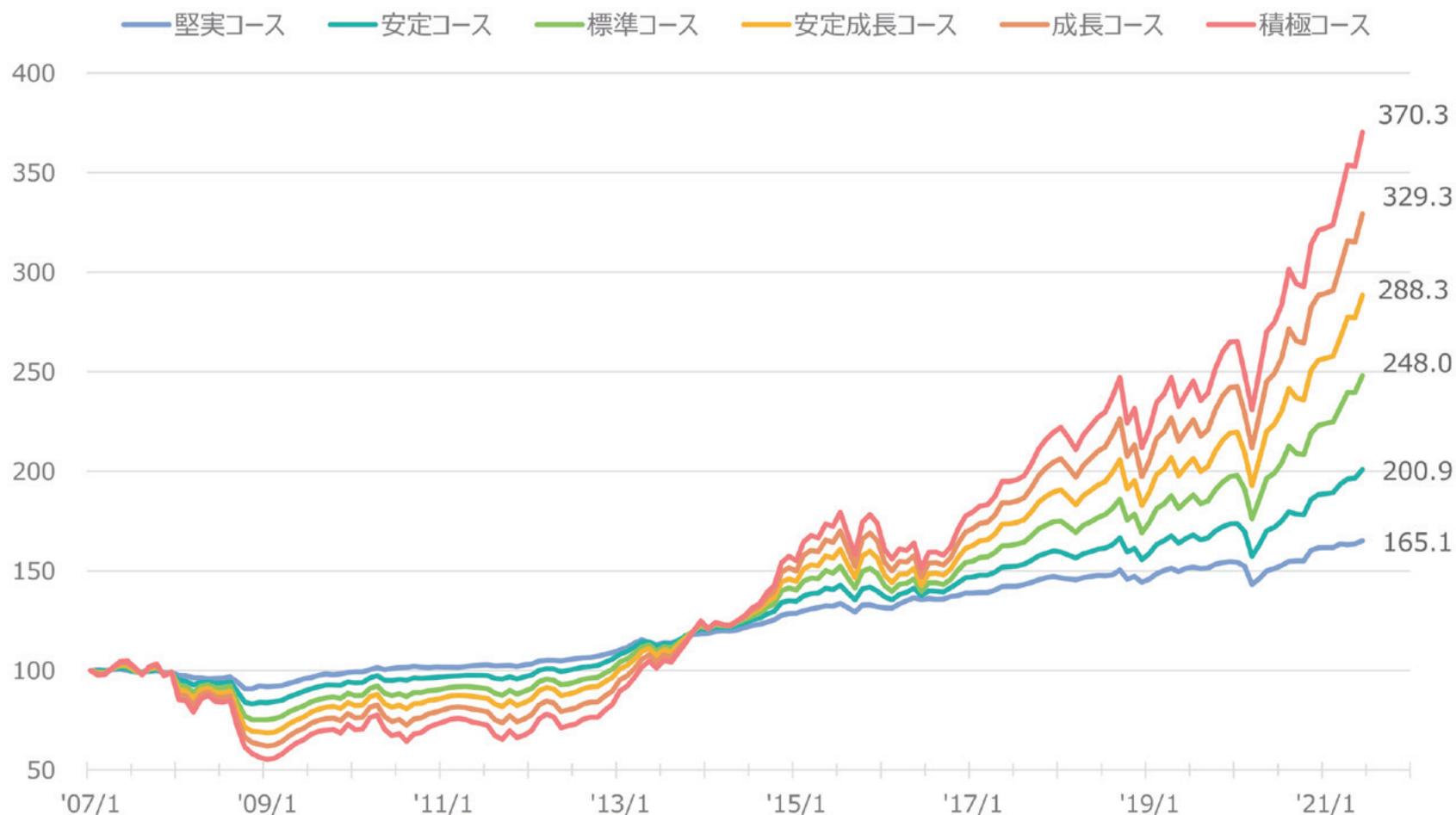
■ 6種類の資産配分タイプの中から、適切なプラン選びをお手伝いします

	堅実コース	安定コース	標準コース	安定成長コース	成長コース	積極コース
株式等 債券等						
資産配分						
目標リターン	1%	2%	3%	4%	5%	6%
目標リスク	3%	5%	7%	9%	11%	13%
国内株式 - アクティブ	10%	10%	10%	15%	20%	25%
先進国株式 - 世界・アクティブ	0%	10%	25%	35%	45%	55%
国内債券 - アクティブ	60%	40%	20%	0%	0%	0%
先進国債券 - 為替ヘッジあり	20%	25%	30%	40%	25%	10%
ハイイールド債券	10%	15%	15%	10%	10%	10%

パレット・ベーシックプラン6コースのパフォーマンス推移



パレット・ベーシックプラン6コース 過去の運用シミュレーション (2007年1月末～2021年6月末)



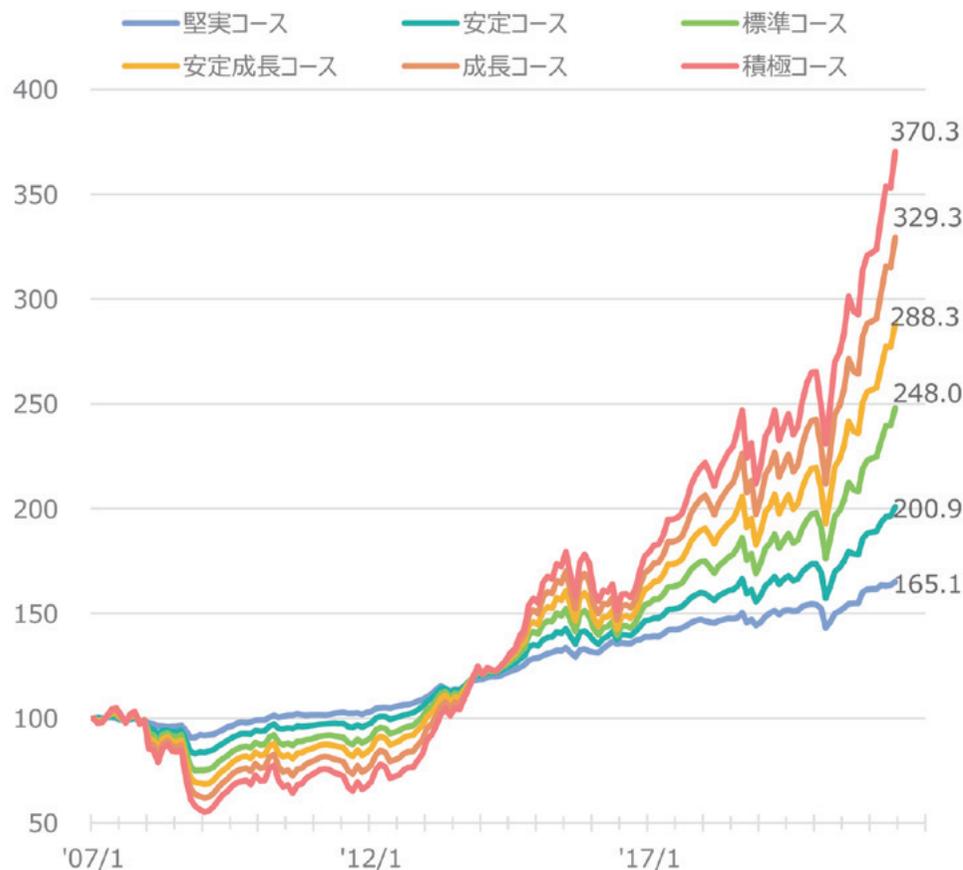
(注) パレット・ベーシックプランでご案内する投資信託の過去の月次リターンによるシミュレーション。データの欠けている期間はマザーファンドが共通のファンドの月次リターン、次いで商品性が類似した国内の公募投資信託の月次リターン平均値で補完している。いずれも10ページで示した投資割合に沿ってパフォーマンスを算出し期初を100として指数化。

(出所) モーニングスター社のデータを基にFFG投信調査センター作成。

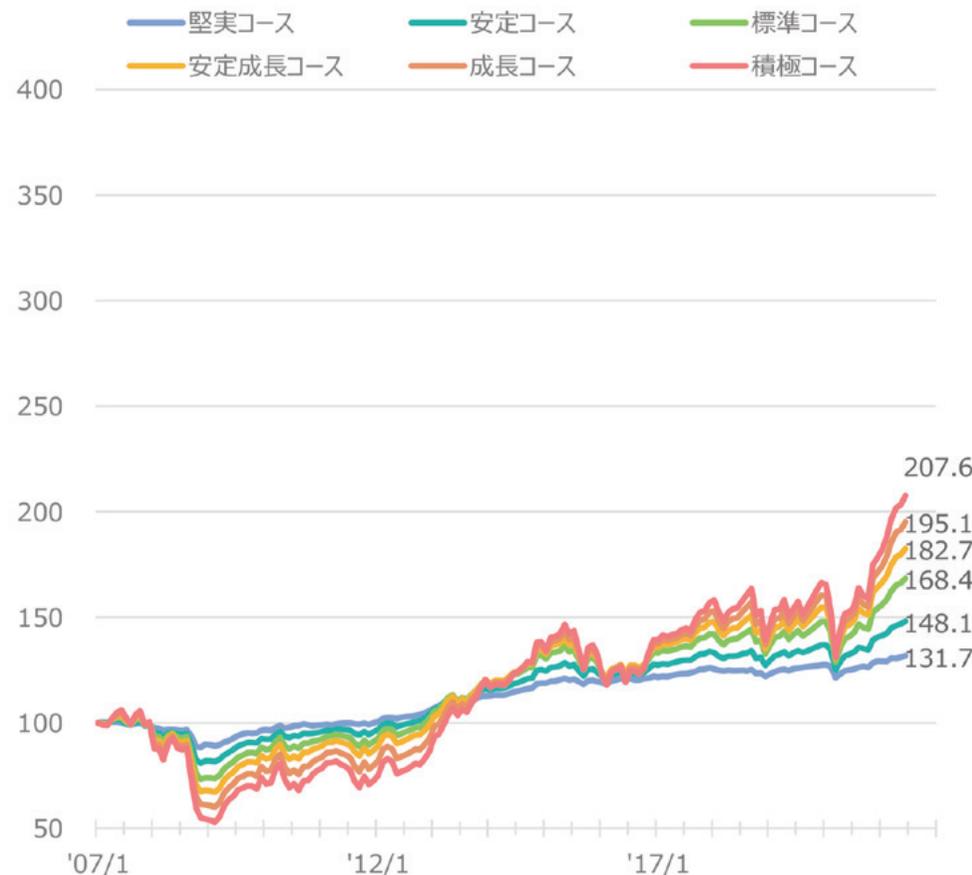
パレット・ベーシックプランのパフォーマンス比較 (対グループ平均)



パレット・ベーシックプランに組み入れられている
投資信託のリターンによるシミュレーション
(2007年1月末～2021年6月末)



(参考) パレット・ベーシックプランと同じ資産配分で
グループ平均リターンで運用した場合のシミュレーション
(2007年1月末～2021年6月末)



(注) 左図は、パレット・ベーシックプランでご案内する投資信託の過去の月次リターンによるシミュレーション。データの欠けている期間はマザーファンドが共通のファンドの月次リターン、次いで商品性が類似した国内の公募投資信託の月次リターン平均値で補完して計算している。右図は、国内の公募投資信託のグループ別月次リターン平均値を用いたシミュレーション。いずれも10ページで示した投資割合に沿ってパフォーマンスを算出し期初を100として指数化。
(出所) モーニングスター社のデータを基にFFG投信調査センター作成。

当資料で用いているデータについてのご留意点

【グループ】 株式会社R&Dビジネスファクトリー（以下、当社といいます）が追加型の国内籍公募株式投資信託（限定追加型・DC専用商品を除く）を交付目論見書等の記載内容に基づき独自に行った45種類の商品分類です。グループごとに属している投資信託の収益率を平均した指数を「グループ平均」として、当社における投資信託の比較・分析に使用することがあります。また、今後当社が必要と判断した場合にはグループの定義や分類数等を変更する可能性があります。

【評価】国内籍公募株式型投資信託に対して、過去の定量情報を基に当社が独自に行った、各グループ内の5段階の分析スコアを指します（5点～1点の5段階、最高点は5点）。評価項目は「運用成果」、「運用成果（長期）」、「運用の安定性」、「分配金の魅力」、「分配金の安定性」、「コスト」、「人気」の7項目で、各項目ごとに一定の条件を満たす投資信託を評価対象とし、後述の各種データを基に毎月評価しています。評価項目・評価基準等は変更される場合があります。

【投資地域・投資通貨】運用報告書もしくは月報の情報に基づいて投資信託の投資している資産の上位5地域・5通貨を示したものです。地域・通貨の区分は独自の判断によるものです。当資料で示している投資地域・投資通貨の情報はそれぞれ取得基準日および更新頻度が異なります。記載の情報が最新のものではありませんため、各委託会社の公表している情報を併せてご確認ください。

【リターン】各投資信託の課税前分配金再投資基準価額を基にした期間ごとの騰落率です。1年以上の期間については複利年率換算しています。なお、順位は同一期間、同一グループ内のものです。

【勝率】各投資信託の年間リターンがグループ平均もしくは特定のインデックスファンドの年間リターンを上回った頻度を示したものです。毎年1月～12月のリターンを比較し、過去10年まで、過去15年まで、設定来のデータを用いて頻度を算出します。

【単純平均リターン】1ヶ月ごとのリターン（以下、月次リターンといいます）の過去1年以上最大3年までの期間における算術平均を年率換算した値です。これを基に後述のリスクを算出しています。

【リスク】過去1年以上最大3年までの期間における月次リターンの標準偏差の年率換算値です。「下方リスク」は、同様の方法で月次リターンがマイナスの時のみのデータで算出した値です。

【リターン/リスク】単純平均リターンをリスクで除した値です。

【マイナスリターン確率】投資信託の収益率が正規分布に従うと仮定した場合に、収益率が0%以下になる確率を単純平均リターンとリスクを基に算出したものです。

【上昇月頻度】過去の一定期間において月次リターンがプラスであった頻度を百分率で示したものです。

【最大ドロウダウン】連続して月次リターンがマイナスである期間を抽出し、各期間の累積下落率の中で最大のものを示しています。

【保有期間リターン】過去のある月から一定期間（1年、3年、5年など）の投資信託のリターンです。実際に保有して実現する収益率とは異なる場合があります。

【マイナスリターンの頻度】過去の一定期間において保有期間リターンの期初を1ヶ月ずつずらしながら集計し、その値が負であった頻度を百分率で示したものです。

【 α ・ β ・決定係数】当資料においては、過去3年間のデータを対象として投資信託の月次リターンをそのグループ平均もしくは特定のインデックスファンドの月次リターンで回帰分析した場合における切片を α 、1次係数を β 、単回帰式の説明力を示す指標を決定係数としています。

【分配金率】直近決算日における分配金額、もしくは過去1年間の平均分配金額が今後1年間変わらないと仮定した場合の1年間の分配金額を直近営業日の基準価額で除した割合です。

【実績分配金利回り・実績損益率】1年前の基準価額に対する過去1年間の分配金額の割合を実績分配金利回り、さらに過去1年間の基準価額の増減を勘案したものを実績損益率としています。

【利子配当利回り】委託会社が公表している投資対象の資産の利回りを基に推定した、基準価額に対する1年あたりの利子配当等収入の割合です。

【インカム率・インカム差】前述の利子配当利回りを分配金率で除したものがインカム率、減じたものがインカム差です。インカム率は利子配当利回りから示唆される利子配当収入で分配金の何%をカバーしているかを示し、インカム差は分配金率のうち利子配当利回りでカバーできなかった部分を示しています。

【目標収益率・想定リスク】国内の投資信託の定量データを基に算出した各種資産ないしポートフォリオの長期にわたるリターンとリスクの推計値です。

※特に記載のない限り各種データは月末値を用いています。

●表示している評価や数値等はすべて過去の実績に基づくものであり、将来の運用成果等を保証するものではありません。

（出所）モーニングスター株式会社のデータを基に株式会社R&Dビジネスファクトリー作成。

当資料のご利用にあたってのご留意点

●当資料は情報の提供を目的として福岡銀行・熊本銀行・十八親和銀行が作成したものです。当資料は信頼できると判断した情報をもとに作成しておりますが、当行がその正確性・完全性を保証するものではありません。投資料で当資料の内容は予告なしに変更することがあります。●投資信託は主として株式などの値動きのある金融商品等に投資しますので、組み入れられた金融商品等の値動き(外貨建資産には為替変動リスクもあります)により基準価額は変動し、投資元本を割り込むことがあります。元本が保証されているものではありません。当ファンドの運用による損益は全て投資者に帰属します。投資信託は預貯金と異なります。投資信託は預貯金や保険契約にはあたりませんので、預金保険機構および保険契約者保護機構の保護対象ではありません。また、福岡銀行・熊本銀行・十八親和銀行でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の対象とはなりません。●投資信託のお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定(いわゆるクーリング・オフ)の適用はありません。●投資信託の分配金は、預貯金の利息とは異なりファンドの純資産から支払われますので、分配金が支払われるとその金額相当分、基準価額は下がります。分配金は計算期間中に発生した収益を超えて支払われる場合があり、その場合には当期決算日の基準価額は前期決算日と比べて下落することになります。分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。また、投資者のファンドの購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がり小さかった場合も同様です。●投資信託のお申込みに当たっては、「投資信託説明書(交付目論見書)」の記載事項をご確認のうえ、投資の最終決定はご自身でご判断ください。

投資信託のご留意点

●ご検討にあたっては、「商品パンフレット」「投資信託説明書(交付目論見書)」等を必ずお読みください。「商品パンフレット」「投資信託説明書(交付目論見書)」等は福岡銀行・熊本銀行・十八親和銀行本支店等にご用意しています。ただし、インターネットバンキング専用ファンドの投資信託説明書(交付目論見書)等は店頭窓口にはご用意しておりません。福岡銀行・熊本銀行・十八親和銀行インターネットバンキングよりダウンロードいただくことでご確認いただけます。●投資信託は預金ではなく、預金保険の対象ではありません。また、福岡銀行・熊本銀行・十八親和銀行で取扱う投資信託は、投資者保護基金の対象ではありません。●福岡銀行・熊本銀行・十八親和銀行は販売会社であり、投資信託の設定・運用は運用会社が行います。●投資信託は、元本保証および利回り保証のいずれもありません。●投資信託は、国内外の株式や債券等に投資しているため、投資対象の価格が、金利の変動、為替の変動、発行者の信用状況の変化等で変動し、基準価額が下落することにより、投資元本を割り込むことがあります。●投資信託には手数料等がかかります。ご購入から解約・償還までの間に直接または間接にご負担いただく費用には以下のものがあります。

*申込手数料 *解約手数料 *信託財産留保額 *信託報酬 *監査費用・有価証券売買手数料等その他費用

上記費用を足し合わせた金額をお客さまにご負担いただけます。申込・解約時の手数料および信託報酬等は、投資信託ごとに異なります。また、その他費用は運用状況により変動します。したがって、事前に料率および計算方法等を示すことができません。詳細は、「投資信託説明書(交付目論見書)」等をご覧ください。

●インターネットバンキングでの投資信託取引は、原則20歳以上の方に限らせていただきます。つみたてNISAに関するご留意点は、NISA GUIDE BOOKをご覧ください。

[商号等] 株式会社 福岡銀行(登録金融機関)

[登録番号] 福岡財務支局長(登金)第7号

[加入協会] 日本証券業協会、一般社団法人金融先物取引業協会

[商号等] 株式会社 熊本銀行(登録金融機関)

[登録番号] 九州財務局長(登金)第6号

[加入協会] 日本証券業協会

[商号等] 株式会社 十八親和銀行(登録金融機関)

[登録番号] 福岡財務支局長(登金)第3号

[加入協会] 日本証券業協会

